

おきたま 社会教育情報

Vol. 146 令和4年11月号

読育推進ネットワーク研修会

もっと

楽しく活動するために！

～あらためて考える「読育」って何だろう？～



<金子 聡子氏>

11月10日(木)白鷹町中央公民館を会場に、読育推進ネットワーク研修会を開催しました。前半は、「みんなに紹介したい推しの1冊！」というテーマで情報交換を行いました。参加者の皆さんには、とにかく推したいポイント、思っている事を思う存分に語っていただきました。その後の会場内はとても和やかな雰囲気になりました。後半は、絵本キュレーターの金子聡子氏より、講演と実演をしていただきました。「そもそも読育とは何か。」について一人ひとりが向き合い、考えることで多くの方が自分なりの答えを見つけることができました。また、金子氏が思う「本をツールとして自分の中に言葉を蓄積していく方法」という考えも大変参考になりました。「絵本を通して言葉を伝えて、子どもたちの感性、コミュニケーション能力の成長につなげていきたいと思います。」「金子先生の読み聞かせにすいこまれました。大人が聞いても本当によかったので、子どもたちにもたくさん読んであげたいと思いました。」などの感想が寄せられました。今後の活動に活かすことができる充実した研修会となりました。



山形県スポーツ少年団置賜地区協議会 リーダー研修会

11月3日(木)、米沢市営体育館、置賜総合文化センターを会場に標記研修会を開催しました。今年度は、米沢市、高畠町、小国町、飯豊町の小学5・6年生、中学1・2年生、計21名が参加しました。アイスブレイクやグループディスカッション、スポーツ少年団のリーダー制度についての研修などを行いました。中でも今年度の目玉として実施したアクティブチャイルドプログラム体験では、講師の瀧澤孝次氏(米沢市)、寒河江寿樹氏(川西町)の指導の下、大いに運動遊びを楽しみました。

野球やバレーボール等の各競技のトレーニングだけでなく、適宜、運動遊びを取り入れることで、様々な動きを身に付けられるそうです。子ども達も「久しぶりにこんなに遊んだ」と、夢中になって取り組んでいました。来年度は白鷹町で実施予定です。置賜地区協議会では、さらに楽しめる研修会を企画していきますので、多くの参加をお待ちしております。



高島町子ども会育成会連絡協議会

11月16日(水)、高島町総合交流プラザで行われた高島地区子ども会育成会連絡協議会研修会にて、出前講座を実施致しました。内容は、コロナ禍で思うように活動できていない子ども会育成会を活気づけるためのグループワークです。参加した各地区の育成会長や役員の皆さんは、地域の子供達のために何が出来るかを真剣に考え、活発に意見交換を行いました。

高島町には「地域の子供は地域で育てる」という理念がしっかりと息づいており、子供達の成長に、地域の力は必要不可欠だと感じました。

大切にしたいこと

- キーワードは「地域みんなで子どもを育てる」こと。一人では解決できないこともある。
- 社会教育は20年後、30年後を見据えた教育活動である。
- 少子化でもコロナ禍でも子どもは育っていく。



南陽市子供会育成会連絡協議会研修会

11月22日(火)、南陽市子供会育成会連絡協議会研修会が南陽市役所で開催されました。各地区より参加された10名の方々と「コロナ禍における子供会育成会の在り方について」というテーマで、講義・演習を行いました。演習では、子供会活動の活性化に向けてやってみたいことを付箋に書いて交流しました。リーダー研修会のキャンプやeスポーツ、子どもの役員を決める、子供会の意義を4月に確認する、親自身も楽しむなどの意見が出されました。

他地区の情報交換も含め、参加者の皆さんが活発に話し合う様子が伺えました。今後の子供会活動の在り方を考える一つのきっかけとすることができたようです。



スタートコーチ養成講習会

11月26日(土)、川西町農村環境改善センターを会場に標記研修会が行われました。本講習会は日本スポーツ協会指導者制度により、スポーツ少年団等で安全で効果的な活動を提供する「公認スタートコーチ」の養成を目的に行われます。スポーツ少年団の理念や発育・発達に合わせた指導、安心・安全なスポーツ環境の整備等について学びました。講師は、本地区協議会育成委員の瀧澤 孝次氏(米沢市)、近 雅博氏(高島町)、中津川 典広氏(小国町)、廣川 由香氏(小国町)です。グループワークも行い、より良いスポーツ少年団活動について、受講者の皆さんは真剣に発言なさっていました。

サッカーワールドカップでの日本代表の活躍は、子ども達にたくさんの夢と希望を与えてくれました。より多くの子ども達がスポーツに親しみ、夢と希望をもって活動できるように指導者の皆様のご活躍はますます期待される所です。



「ふるさと芸能のつどい」で熱演 ～豊田少年少女河井獅子踊り～

11月27日(日)に「やまがた伝統文化フェスタ」が山形市の遊学館等で開催されました。伝統文化フェスタは親子で様々なジャンルの伝統文化を無料で体験できるお祭りです。その中のイベントの一つ「ふるさと芸能のつどい」に置賜地区から「豊田少年少女河井獅子踊り(長井市)」の皆さんが出演されました。河井獅子踊りは、豊田小学校の学区内にある河井地区に伝わる踊りをクラブ活動や総合的な学習の時間に練習して、30年以上引き継いできたものです。

当日は、5、6年生の代表児童の皆さんに、見事な踊りを披露していただきました。練習の成果を十二分に発揮し、堂々と踊る姿に会場から盛大な拍手が送られました。



※本情報紙の本文は、UD(ユニバーサルデザイン)デジタル教科書体を使用しております。

【お問合せ先：置賜教育事務所社会教育課 Tel. 0238(88)8242】